



USUI AKIKO GALLERY

オリジナルのタイツやストッキングなどを展開する、うすいあきこさんが旧金谷レース事務所棟（東久方町）にアトリエ兼店舗「USUI AKIKO GALLERY」を7月にオープンした。

うすいさんは、1995年（平成7）にフリーのタイツデザイナーとなり、(株)レナウン等と業務委託契約中に、ニューヨークのファッションブランド「レベッカ・テイラー」や中国のセレブ向けブランドのレッグウェアデザインなどを手掛けた後、2013年（平成25）からオリジナルファッションブランド「USUI AKIKO」を展開している。

日本製の良質な素材のみを使用した糸で編立し、装飾にはスワロフスキー社のクリスタライズを使用、女性の肌にやさしく、履き心地の良さを細部にまで追求したレッグウェアをデザイン、制作している。商品の最大の魅力であるラインストーンは、タイツを履いた時に最も美しく見える位置を計算して、全て手作業で配置する。足の甲から膝下に登るようにデザインされた花柄や蜘蛛の巣柄に雨のしずくのようにスワロフスキーを配置したアイテムは、「香水や宝石のように、タイツを履くことでさらに輝きが増すように」という願いの通り、顧客から「履いて出掛けるのが楽しみ」「履いていると褒められる」「自分に自信が持てる」などといった、うれしい感想が多く寄せられている。

これまでウェブサイトや催事を中心に販売をしていたが、地元での店舗営業を望んでいたところ、タイミング良く旧金谷レース事務所棟を借りることができ、若干の内装工事を行い、念願だったアトリエ兼店舗を開設した。同物件は、国登録有形文化財に指定されており、スクラッチタイルを貼った外観とお洒落な意匠を施したドアや窓には、時代を先駆けたデザイン性を感じさせる。

玄関を入ると事務所のカウンターが広がり、市内のものづくり作家や企業の中から選び抜いた商品が並ぶ桐生のセレクトショップになっており、自ら桐生のお気に入りを集めた「メイド・イン桐生セット」が人気を集めている。向かって左手の応接間には、建設当時の暖炉や家具があり、そこには「USUI AKIKO」ブランドのタイツ、ストッキングのほか、アームカバーや小物アイテムなどがディスプレイされている。

隣接するベーカリーカフェ・レンガと同様に、歴史的な建造物に新たな息吹が宿り、桐生の新しい名所の誕生を予感させる。

- 場所／桐生市東久方町1-1-55（ベーカリーカフェ レンガ隣）
- 電話／080-3311-1262
- 営業時間／11:00～18:00
- 定休日／水・木曜日
- HP／<https://www.le-ruban-rythme.com/>

旧繊維工業事務所棟

新たなファッション拠点として、輝きをまとう